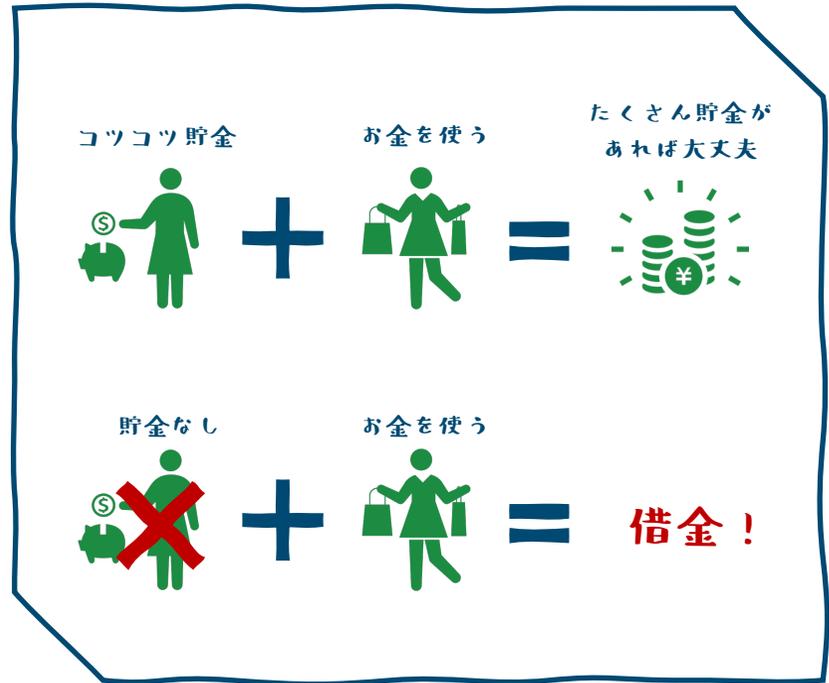


貯金を増やす方法

How to save up money

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩
- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

貯金することとお金を使うことの関係は以下のような公式で表すことができます。



では、この公式を親子関係に置き換えると、どうなるでしょうか？



上記のような特別なことだけが貯金になるわけではなく、添い寝する、オムツを替える、ご飯を作る、送り迎えする、音読を聞いてあげるなど毎日のお世話そのものも、貯金につながっています。

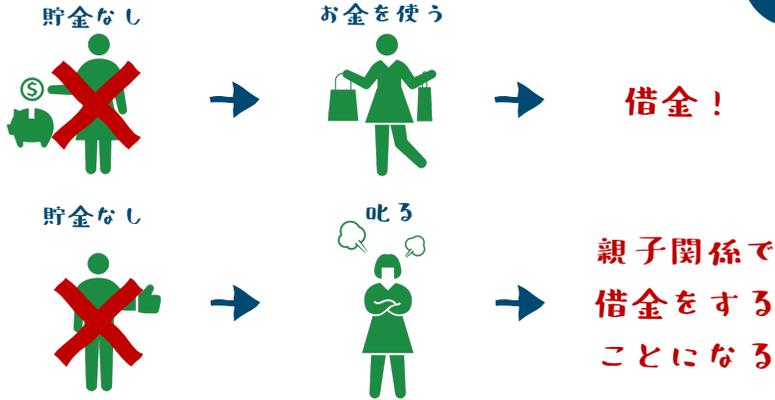


思春期の場合、親から関わられること自体を嫌がる子もいます。その時は、貯金を増やすことより、出費を減らすことに意識を向けると良いでしょう。つまり、叱る回数や小言を減らす=見逃すことを増やす、という方向で家計を見直してみましよう。



貯金がないと...

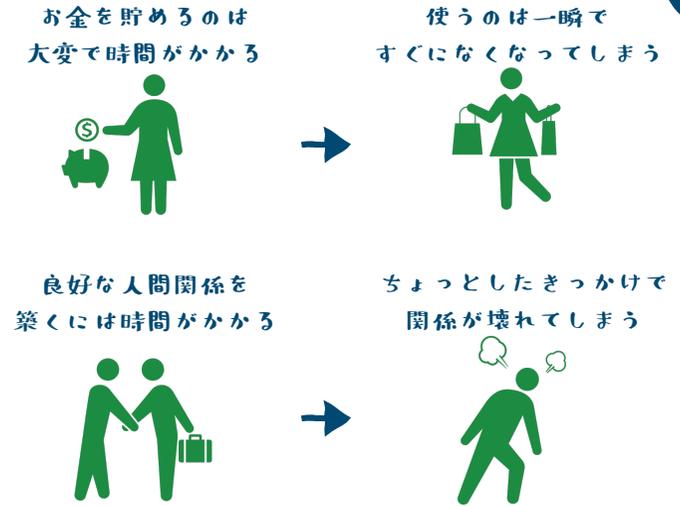
3



叱ることそのものは問題ではなく、貯金がない中で叱ることが問題。そうすると、親は子どもからすると借金取りのような存在となってしまう、親から逃げ回る（ウソをつく・ごまかす）ようになる。

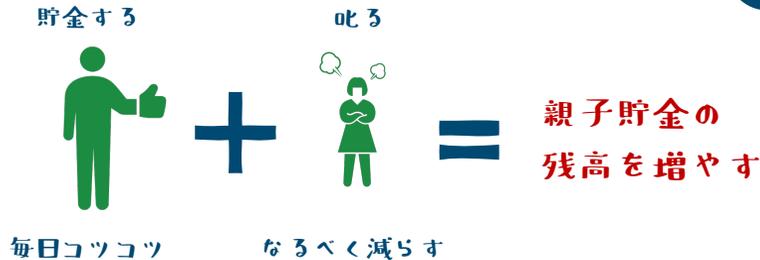
人間関係は貯金に似ている

1



貯金をたくさん作ることが大事!

4

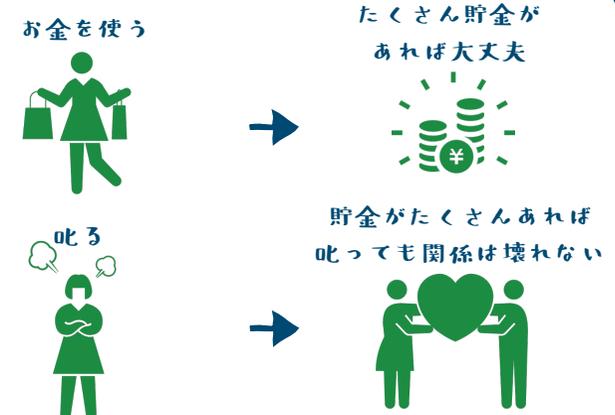


「子どもが言うことを聞かない」「反抗ばかりする」ことの原因は、もしかしたら貯金が足りていないのかも。親子関係における残高を増やすために、毎日コツコツ貯金をしムダな出費を減らす（叱る回数を減らす）ことが大切。

★貯金を増やす方法は裏面に

貯金を親子関係に置き換えて考えてみる

2



「叱る」をお金に例えると「お金を使う」ようなもの。貯金があればお金を使っても大丈夫なように、親子関係でも貯金を作っておけば、ちょっとくらい叱っても関係は壊れない。

このリーフレットの使い方

重要！

印刷方法

両面印刷し、**真ん中で折って**、ミニリーフレットっぽくしてください。

(真ん中で折って使うことを想定して内容を構成しています)

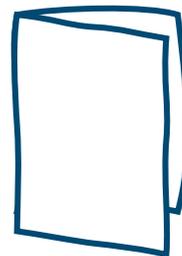
両面印刷をする際には「**短辺を綴じる**」を選択して印刷してください。

そうしないと、表面と裏面で上下反対に印刷されてしまいます。

どう使うの？

保護者の方との面接の中で「お子さんとのコミュニケーションについて、このような考え方で見ると良いかもしれません」「ほめることが大切と言われるのは、こういう考え方もあるようです」などと言って渡して、一緒に読み合わせをしながら説明したり、面接を終わる時に「お子さんへの関わりの参考にお時間があったらお読み下さい」と言って渡したりしてください。

折らないで渡すと
内容がわかりにくくなります。



印刷はカラー・モノクロのどちらでも対応していますが、**断然カラー印刷**がお勧め。

